



# 代っ子通信

令和7年11月26日  
<第44号>  
校長 平塚智康

## 3年生 総湯体験 ~総湯の教育的効果~

3年生が「総湯体験」を行いました。山代温泉総湯に実際に入り、入浴する時の注意点やマナーなどについて、地域のボランティアの方々から学びました。(学校で事前学習として、山代温泉の由来や歴史、入浴マナー等について、コミュニティスクールの先生方から学びました。)温泉のある山代小ならではの特色ある体験学習です。最近は、子どもたち同士で総湯に入りに行くことも、家族で総湯に入りに行くことも少なくなってきました。総湯では、公共施設でのルールやマナー、社会性などを自然に学びます。行儀が悪いと、町の人から叱られることもあります。そんな貴重な体験学習を、地域の方々の協力を得ながら実施できるのはとても幸せなことです。ご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。



<ボランティアの皆さんにごあいさつ>



<風呂上り超気持ちいい！>

### 3年 ○○ ○○

あつかったけどきもちよかったです。はじめてそうゆにはいったけど、ぽかぽかしててあたたまりました。りょうほうはいりました。少しおんどがちがったけど、りょうほうともあたたかかったです。外はさむかったけど、あたたまりました。ボランティアの人はやさしかったです。マナーはぜんぶまもれました。時間は短かったけど、楽しかったです。ボランティアの人のいうとうり、さいしょはあつくてかたまでつかれなかったけど、どんどんぬるくかんじるようになりました。おばあちゃんといっしょに行きたいです。長い時間、入ってみたいです。家ぞくといったときも、マナーを守って楽しく入りたいです。お姉ちゃんとも仲よくはいりたいです。

### 3年 ○○ ○○

あついところにはいってみたら、あついけどなれたらきもちいいし、はだがもちもちになりました。入った人は、きずがいやされて、えがおになるとおもいます。ボランティアの人にからだのあらいかたをおしえてもらいました。たのしかったです。

### 3年 ○○ ○○

わたしはそうゆに入ったことがありません。わたしははじめてそうゆに入りました。はじめて入ったら、手がつるつるになったし、きもちよかったです。また、かぞくといってみることにします。

### 3年 ○○ ○○

自分のきめためあてをたっせいできました。そうゆに入れてよかったです。からだをあらうことも学べたし、そうゆのルールも学べました。そうゆに入るときんこうにもいいし、ナトリウムやカルシウムがせいちょうにもいいからです。きもちよく、みんなとそうゆにつかれて楽しかったです。

平

わたしは山中温泉に住んでいます。毎日子どもたちを連れて総湯に行くのが日課でした。息子とは中学卒業まで、ほぼ毎日総湯に通っていました。総湯の浴槽のへりに腰かけて、息子が今日学校であったことをいろいろ話してくれて、それを聞くのが私の楽しみでした。「あのね、今日学校でね・・・」それから、大好きな野球の話や、勉強の話、人生の話、将来の夢などについても話しました。裸で総湯につかりながら息子と話す時間は、私にとってとても幸せな時間でした。私は子育ての多くの部分を総湯でしていたような気さえします。

総湯では、公共心や社会性を身につけられるばかりでなく、親子のスキンシップやコミュニケーションを促進し、子どもの情操教育にも大変効果があると実感しています。総湯で、体も心もポカポカと温かくなって、親子の絆が深まれば、子どもの情緒は安定し心豊かに成長していきます。子育て中の保護者の皆様には、「総湯でポカポカほっこり子育て」をおすすめします。

※ちなみに、今日は11月26日、「いい風呂の日」です。子どもといっしょにお風呂に入って、スキンシップやコミュニケーションをはかり、親子の絆を深めてくださいね。（笑）

## 4年生 山中漆器ワークショップ

4年生は今、社会科の学習で地域の伝統産業である山中漆器について学習しています。山代小校区には『別所漆器団地』があり、山中漆器について学ぶことはとても大切なことだと私は思っています。11月18日、この日は山中漆器連合組合青年部の方々を講師にお招きし、「山中漆器について学ぶワークショップ」を行いました。（学習の様子は、HAB 北陸朝日放送の夕方のニュースでも紹介されました。）

ワークショップでは、山中漆器の歴史や生産工程、その特色や生産・販売の工夫などについて学びました。伝統漆器（木製の漆器）と近代漆器（樹脂製の漆器）のちがいについて、クイズで楽しく学ぶコーナー、実際に両方のお椀にお湯を入れて体感・比較するコーナーなどもあり、子どもたちはとても興味深く山中漆器について学ぶことができました。

